



映像記録

昭和戦前期の社会事業「砂町友愛園」の日常を記録した
幻のフィルムをDVDに収録！
当時の状況を伝える映像から、
近代日本の「保育」事業の実像と目指した希望が見えてくる――

◎解説——松本園子
◎推薦——汐見稔幸
◎定価——10,000円＋税

ある託児所の日

DVD

1933年・1940年

近代日本ドキュメンタリー・アーカイブ No.3

六花出版

賀川豊彦から洗礼を受けた井上西之進が創設した「砂町友愛園」は、一九三三年、東京市城東区（現在の東京都江東区）に貧困家庭への支援事業として始められた託児所である。

残されたフィルムは、一九三三年に当時の本所区から城東区北砂に移転し、託児部・児童部・相談部を開設した頃の、「聖愛旗の下に」と題した映像と、一九三八年に各方面からの募金によって、保育室や礼拝堂、診察室・相談室などを備えた建物を入手した後の、一九四〇年当時の託児所の日々を記録した映像二本である。

字幕の付けられたこれらの映像には、集団遊戯やお弁当の時間、「日曜学校」やドッジボールなど託児所の日々が伝えられ、戦時体制下では一人ひとりに日の丸の小旗が配られ、保育内容にも戦時色が現れてくる。

そして、……一九四五年三月の空襲で礼拝堂も託児所の設備も全焼してしまう――しかし、記録された映像には、当時の子どものたちの生き生きとした姿やキリスト者による社会事業の苦悩が残されている！

DVD ある託児所の日 1933年・1940年

近代日本ドキュメンタリー・アーカイブ No.3

◎概要——DVD 1枚（計29分）＋解説1冊

収録作品

「聖愛旗の下に」MEDICAL MISSION

（1933年・16分）

（1940年・13分）

■本作品視聴にあたっての注意

- ・個人利用者の館外貸出は学術目的であれば許可します。
- ・学校の授業教材として利用することを許可します。
- ・上映会は、学術目的であれば許可しますが、事前に上映内容を版元まで通知してください。学術目的以外の場合は、版元にお問い合わせください。
- ・複写および他団体への貸出は不可です。

既刊案内【DVD】

近代日本ドキュメンタリー・アーカイブ No.1

「ファシズムと文化新聞『土曜日』の時代」
——一九三〇年代能勢克男映像作品集

一九三〇年代、『土曜日』の編集者・能勢克男が撮った、日本の市民と社会・風景を切り取ったドキュメンタリー映像をDVDに再現。戦前の文化映画を考察する上でも貴重な資料！

◎概要——DVD二枚（計約九五分）＋解説一冊
◎収録内容——『土曜日』の一周年／疏水／飛んでゐる処女／浅草と丸の内 ほか計八本
◎監修——牧野守・企画構成——雨宮幸明・解説——牧野守・井上史・雨宮幸明
◎推薦——阿部マークノース
◎定価——九、八〇〇円＋税 ISBN978-4-905421-27-6

近代日本ドキュメンタリー・アーカイブ No.2

「プロキノ作品集」

日本プロレタリア映画同盟製作の映像をデジタル映像で再現！新たに英文字幕を付けて刊行。暗殺された山本宣治の葬儀をはじめ、女性を含む労働者・学生・農民たちの姿を映し出す、一九三〇年代、日本の社会状況を切り取る貴重映像。

◎概要——DVD一枚（計四五分／英文字幕付き）＋解説一冊
◎収録内容——山本宣治告別式／第12回東京メーデー／スポーツ／全線 ほか計六本
◎監修——牧野守・解説——阿部マークノース・雨宮幸明
◎推薦——岩本憲児
◎定価——一五、〇〇〇円＋税 ISBN978-4-905421-40-5

「上毛愛隣社 幻灯資料」

一八九二年創立の「上毛孤児院」（現在の上毛愛隣社・群馬県）に遺された幻灯用ガラス原板を収録。一九世紀末から一九一〇年代までの、孤児院の子どもたちをめぐる状況や世相を映し出す！

◎概要——DVD一枚＋解説一冊
◎収録内容——幻灯用ガラス原板二〇八枚
編集復刻版『上毛孤児院関係資料集成』付録DVD
◎解説——細谷啓介
◎推薦——室田保夫・汐見稔幸ほか
◎定価——五、〇〇〇円＋税

*表示価格はすべて税別

六花出版

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-28 電話 03-3293-8787 FAX 03-3293-8788 <http://rikka-press.jp>

[2015/5]

こんな貴重な映像が見つかったということに驚いている。東京の江東地域は、震災で大きな被害を受けたところで、比較的貧しい人々が住んでいて、キリスト教徒によるセツルメント活動が盛んな地域であった。しかし、そこでどのような保育活動が行われていたかは、残された写真と文章で知るしかなかった。しかも、当時の保育雑誌等に書かれた文章は残っていても、それぞれの託児所、保育所の記録等は、その後の戦争で焼失していることも多く、保育の歴史を研究する者には大きな制約になっている。

この映像は、砂町友愛園の創始者井上西之進が事業の理解と宣伝のために撮られたものというが、どのような家庭の子が託児所に通ってきていて、そこでその子どもたちのために、どのような保育者が、具体的にどんな保育活動、教育活動を行っていたか、ある程度リアルに伝えてくれる、実に貴重な資料になっている。砂町友愛園だけでなく、当時の江東地域の保育の実態を伝えてくれるものでもあろう。

わが国の保育は、積み木一つにしてもその保育での活用の仕方は少しずつ改善されながら発展していった。遊戯、折り紙、絵画制作等もそうで、できれば、この映像を保育の歴史を研究している面々が一堂に会して見て、そこに小さな事実を発見しあうということを試みてはどうだろうか。この映像の資料的価値はそうすることでさらに大きくなるように思われる。

(しおみ・としゆき)

汐見稔幸

白梅学園大学学長

(1940年・13分)

此の映画は昭和15年の砂町友愛園の託児所の記録である
皆さんのお蔭でこんな立派なお家が出来ました
子供等は毎日喜々として通って居ます

お願ひ
貧しい弱い子供を救ふこの愛の運動
に皆さん御参加ください

終り

「聖愛旗の下に」 MEDICAL MISSION 字幕〈抄録〉 (1933年・16分)

此の一巻を愛の運動の為に献身して居る井上先生以下の人々に捧ぐ

此の映画は昭和八年頃の砂町友愛園を中心とした記録である
城東区の特に砂町は震災後 深川本所の区画整理の結果ふり落されたいはゆる本所深川の細民階級で出来た街である。
震災前小数の土着の農民と漁民の村であったのであるが 今は雑多の職業をもつ細民階級の街となつたのである。

託児所の日！

ラジオ体操
お早う 先生
ごきげんいかゞ

お話！

昔々ある所にねおじいさんとおばあさんが

積み木！

あたいの家でねんねすんだよ
あたい上手だろ
お弁当！
早く食べたいな
おいちいな――
あれチエちゃんはお豆？
あたいも欲しいわ。
箸なんか面倒臭いや

おり紙

チエンチエイ（先生）
おってよ――

お仕事にゐつた父ちゃん母ちゃんを守って下さい アーメン
これでおしまい
さようなら さようなら このつぎまで

こゝに託ける児の親は皆外へ働きに出ております。そして子供一人一人に悲しい暗い影のついてゐない者はありません。
写真を撮ると云つたら今日は一張羅の着物を着せて連れて来ました。
親心をよくごらん下さい。
今日はことさらにうれしそうです。

日曜学校の日！

日曜礼拝！
それは一週間の神への感謝である。
罪のざんげの聖き日である。
ぬかずける純な子供の心を神は如何にみそなはすだろか、

運動！

指導者は子供の餓鬼大将となつて共に遊ばねばならない

